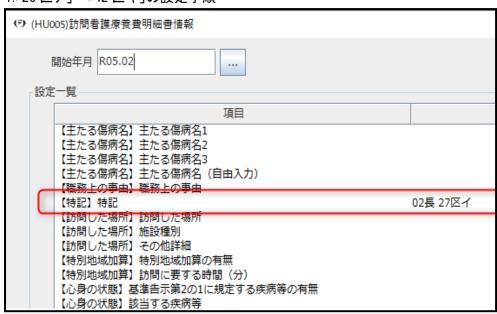
高額療養費で使用する各項目の設定方法

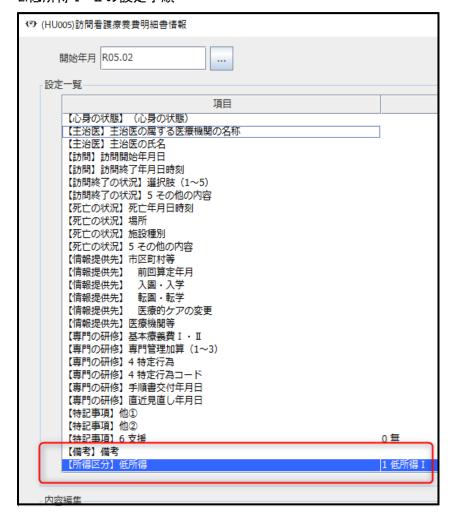
給管帳クラウドの医療訪問看護機能において、所得区分等に応じた高額療養費の自動計算機能を追加しました。 ※地方公費(独自公費)、再掲が必要なケース、公費3併等には対応していません。

1.「26 区ア」~「42 区キ」の設定手順



利用者情報詳細画面から[利用 者療養費明細書情報]にある[特 記]にて[26 区ア~42 区キ]の設定 をします。

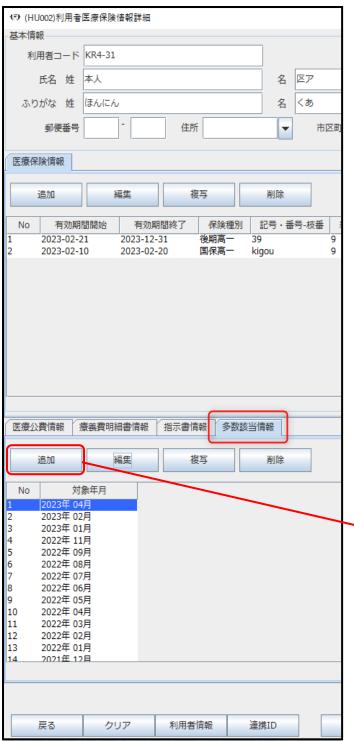
2.低所得 Ⅰ・Ⅱ の設定手順



利用者情報詳細画面から[利用 者療養費明細書情報]にある【備 考】にある所得区分にて、[30 区 才]の低所得 I・II の設定をおこ ないます。

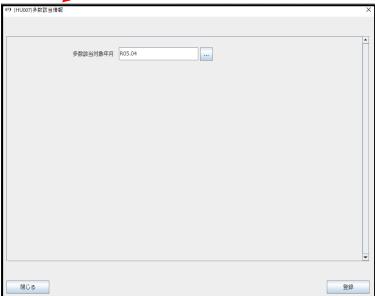
所得区分(26 区ア〜42 区キ) 及び低所得 I・IIの情報は、実 績集計処理により明細書に自 動的に反映されます。

3.多数該当対象年月の設定手順



高額療養費の多数該当年月に当たる場合、[多数該当]タブから日付を設定します。

登録された多数該当対象年月 については、実績集計時に高額 療養費の限度額自動計算処理 に反映されます。



4.75 歳到達月の設定手順



利用者情報詳細画面から[利用 者療養費明細書情報]にある[特 記]に到達前と到達後の所得区分 ([26 区ア〜42 区キ])を両方設定 しておくと、実績集計の際に到達 前後それぞれの明細書に応じた 区分のみが特記欄に設定されま す。